

# 横幹技術協議会における インキュベーション会員について

藤井 享\*

## Incubation Members of Transdisciplinary Science and Technology Initiative

Toru FUJII\*

### 1. 横幹技術協議会の活動

横幹技術協議会は、横断型基幹科学技術を担当する企業・団体技術者の交流を通じて、横断型基幹科学技術による産業技術力の強化を目的としている。そのために、横断型基幹科学技術団体連合（以下、「横幹連合」との連携により、産学連携の新たな形態・可能性を追求する活動を行っている。《横幹技術協議会のミッション：横幹技術協議会 HP / 規約より》

この目的を達成するために、**横幹連合と連携**を取り、以下の事業を行っている（Fig. 1, 2 参照）。

その1つが、横断型基幹科学技術の普及・啓蒙事業である。また、フォーラムなど調査・研究事業である。

「横幹技術フォーラム」では、工学・技術を融合させて、社会や企業の課題発見～課題解決に向けたテーマを設けて、これまで全59回のフォーラムが開催された。

さらに、課題解決を目的とする横断型基幹科学技術プロジェクト事業も展開しており、会員企業様からの個別依頼ごとにプロジェクトを設置して、（企業プロジェクト（中核会員限定）、共通プロジェクト（理事会設定）、

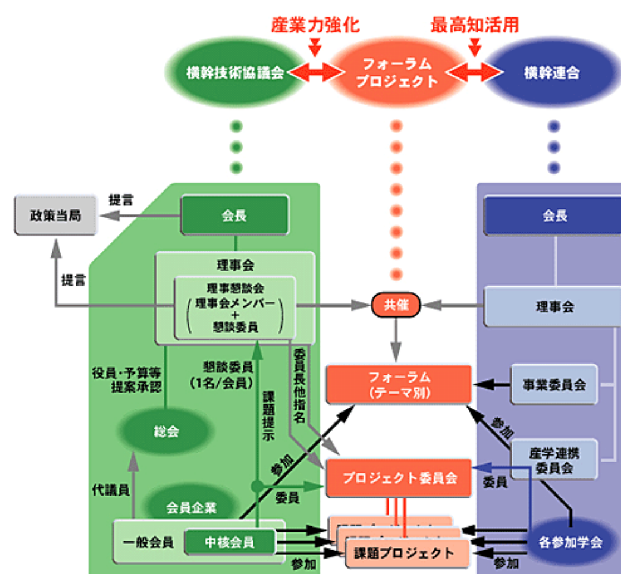


Fig. 2: 横幹技術協議会の体制と活動領域。  
（出所）横幹技術協議会ホームページから引用 [1].

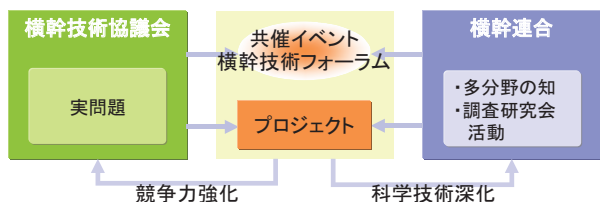


Fig. 1: 横幹技術協議会の活動コンセプト。  
（出所）横幹技術協議会ホームページから引用 [1].

個別プロジェクトを設置）の活動を行っている。

横幹技術協議会の会員種別は、以下の通りである。

[会員種別]  
中核会員（年会費 100 万円） / 一般会員（年会費 20 万円）  
新規「インキュベーション会員」（年会費 10 万円）

### 2. 新規「インキュベーション会員」（年会費 10 万円）

2021 年 4 月、横幹連合産学連携委員会委員を中心としたメンバーにより、横幹技術協議会新体制創生 WG 委員会が発足した。

本 WG では、政府の指針である 2022 年「スタート

\*北見工業大学教授（社会連携推進センター長・知的財産センター長・工学部地域国際系長）

\*Kitami Institute of Technology

Received: 2 February 2023.

アップ創出元年」に向けた横幹技術協議会の新たな取り組みとして、研究機関・大学・企業等における横幹技術の活用によるスタートアップの創出をテーマに、テクノロジーベンチャーの育成（インキュベーション）を目的としている。また、小規模ではあるが独自性の高い事業を展開している企業様も対象としている。

新規「インキュベーション会員」（年会費 10 万円）では、ご入会頂いた企業様の特典として、横幹技術フォーラムの優先開催と、会誌『横幹』への優先投稿の他、横幹連合所属学会（32 学会）の研究者との共同研究のマッチングをプロジェクト単位で支援を受けることが出来る。

2022 年度は、既に 3 社の入会を予定しており、今後は横幹連合とも連携の上、共同研究に向けた個別プロジェ

クトの実施や、フォーラムの開催等を検討中である。

興味関心をお持ちの企業様におきましては、お気軽に以下までお問合せ頂きたくご案内申し上げます。

■問合せ先：横幹技術協議会新体制創生 WG 委員会  
藤井 享（toru-fujii@live.jp）

#### 参考文献

- [1] 横幹技術協議会,  
[https://www.trasti.jp/about.html#about\\_top](https://www.trasti.jp/about.html#about_top)